

化学物質安全性データシート

製品の取扱いまたは廃棄前に、化学物質安全性データシート（MSDS）をよく読み、理解すること。

エアダスター(ノンフロンタイプ)

1. 化学物質等及び会社情報

製品名： モノタロウ エアダスター(ノンフロンタイプ)
製品形態： エアゾール缶
会社名： 株式会社 MonotaRO
所在地： 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183
リベル 3 階
担当者名： 商品お問合せ窓口
電話番号： 0120-443-509
Fax 番号： 0120-289-888
緊急連絡先： 所在地と同じ
作成日： 2011 年 3 月 31 日
整理番号： M150611

2. 組成、成分情報

CAS 番号	化学名	wt%
115-10-6	ジメチルエーテル	100

3. 危険有害性情報

緊急事態の概要

経口摂取した場合、有害危険性がある。皮膚接触（刺激、浸透）、目接触（刺激）、吸入の場合は、軽度の有害危険性がある。

過剰曝露による影響

目に入った場合：

直ちに水で目を洗わない場合、局所刺激が生じ、目が赤くなる恐れがある。

皮膚に付着した場合：

人体への影響があるという報告はない。

吸入した場合：

本製品の吸入により人体への影響があるという報告はない。

飲み込んだ場合：

経口摂取により、口、喉、消化管の薄膜に刺激を生じる恐れがある。吐き気、嘔吐、痙攣、下痢が起きることがある。

4. 応急措置

応急措置

目に入った場合：

直ちに大量の水で目を洗う。刺激が続く場合は、医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

該当なし。ただし、刺激がある場合は、物質が除去されるまで石鹼と水で洗う。

吸入した場合：

吸入により急性毒性を示すとは考えられない。

飲み込んだ場合：

吸入により急性毒性を示すとは考えられない。エアゾール製品を経口摂取する可能性は低い。石油留分を含有している。飲み込んだ場合は有害である。

5. 火災時の措置

燃焼性：

可燃性。溶媒蒸気が可燃性混合気になりうる。加熱または燃焼した場合、有毒煙霧を放出する恐れがある。

消火剤：

水噴霧、霧または泡、粉末消火薬剤、砂を使用する。

特殊な消火方法：

容器は熱（火）に曝されると内圧が高くなる。火災時と同様に、プレッシャデマンド型自給式呼吸器（MSHA/NIOSH認定品または同等品）と完全な保護具を装着する。

6. 漏出時の措置

漏出をすべて止める。危険領域を隔離する。関係者でない人および保護具を着用していない人が入らないようにする。漏出物を不活性材料（乾燥砂、土など）で吸い取る。発火源はすべて除去する。漏出液体が排水管、下水管、小川などの広い水域の中に入らないようにする。回収できない製品を吸い取る。汚染された吸収体、土などの材料は容器に移してから廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

保管：

可燃性液体置き場に保管する。禁煙を明示し、すべての発火源から離し、直射日光を避け、十分換気した25°C未満の冷暗所に保管する。高温により容器の内圧が高くなる可能性がある。容器が物理的損傷を受けないように保護する。大量に保管する場合は、床面に沿った換気を推奨する。

取扱い：

容器に穴を開けない、または焼却しない。目、皮膚、衣類に接触させないようにする。故意に濃縮して吸入するなどの意図的な不正使用を行うと、危険であり、死に至ることがある。子供の手の届かない場所に保管する。

8. 曝露防止及び保護措置

設備対策：

排気装置またはその他の設備対策を施して、空気中の蒸気濃度を各蒸気の許容限界値以下に保つ。洗眼場と安全シャワーは必ず作業場所に隣接させる。

目の保護：安全眼鏡または安全ゴーグルを着用する。

皮膚の保護：繰り返しまたは長期間の接触を避けるため、不浸透性の（ゴム製、ニトリル製、ネオプレン製の）手袋を着用する。

呼吸器の保護：ほとんどの環境では、呼吸器を保護する必要はない。しかし、物質が加熱または噴霧される場合、および雰囲気濃度が曝露ガイドラインを超える場合、認定品の蒸気（浄気式）呼吸器を装着する。

9. 物理的及び化学的性質

外観：	ガス状
臭い：	エーテル臭
pH：	該当なし
水溶解度：	水溶性
蒸気圧 [mmHg]：	該当なし
蒸発速度（酢酸ブチル = 1）：	該当なし
密度：	0.66g/mL
沸点：	-24.9°C
可燃性：	可燃性
自己燃焼性：	なし

10. 安定性及び反応性

安定性：	本物質は安定性がある。
危険有害な重合：	起きない
避けるべき条件：	高温
危険有害な分解生成物：	CO、CO ₂
混触危険物質：	酸と強酸化剤

11. 有害性情報

毒性データ

ナフサ：

飲み込んだ場合または吸入した場合、有害である。発がん性物質であるベンゼンを含有していることがある。皮膚に付着すると乾燥または皮膚炎を起こすことがある。曝露が長期間の場合、中枢神経系を損傷することがある。目、呼吸器系、皮膚に刺激性がある。PEL（許容暴露限界）代表値は100ppm。

12. 環境影響情報

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄する場合、屋外で中身を完全に空にする。廃棄物は、認定品の焼却炉で焼却、または免許を受けた会社で廃棄することができる。汚染物質は、使い捨て容器に入れ、適用法令に従った方法で廃棄する。本物質の廃棄の承認を得るには、地元の環境管理当局または保健当局に連絡する。

14. 輸送上の注意

UN クラス： 2
UN 番号： 1950

15. 適用法令

ラベル表示



F：可燃性

Rフレーズ

R22 飲み込むと有害性がある。
R36/37/38 目、呼吸器系、皮膚に刺激性がある。

Sフレーズ

S2 子供の手の届かない場所に保管する。
S23 蒸気を吸入してはならない。
S24 皮膚との接触を避ける。

16. その他の情報

該当情報なし

本情報は、明示された特定の物質に関するものであり、その他の物質と組み合わせて使用した特定の物質、または、任意のプロセスで使用した特定の物質には有効ではない場合がある。本情報は、当社の知りえる限り、まとめた日付現在、正確で信頼できる。しかし、その正確性、信頼性、完全性に関して、断言、保証、確約するものではない。ユーザー自身の特定の用途に対して、本情報の適合性と完全性の確信を得るのは、ユーザーの責任である。当社は、本情報の利用により生じる可能性のある滅失あるいは毀損に対して責任を負わない。また、特許権侵害に対する保証もしない。

MSDS 本文はここまで